



品番 0221

三輪車 わくわくアンパンマンさうピーズ

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。また、顔が壊れた後も大切に保管してください。



セット内容

組立ての前に、必要な部品がそろっているか確認をしてください。
※組立て前の部品に傷や破損、不足が見られましたらお客様相談室までお問い合わせください。

△小さな部品が含まれます。誤飲等の恐れがありますので、お子さまのいない所で組立ててください。

製品ボックス番号：ハンドル裏面にシールで記載

①ハンドル

②本体フレーム
シヤンパンマンステアリングが前面に付きます

③サドル

④セーテイングカード

⑤押棒

⑥足乗せステアツプ

⑦カゴフレーム

⑧布カゴ

⑨六角レンチ

⑩ギミックイ用1
⑪ソフボルト

⑫六角穴ボルトx3

⑬ソフボルトx2

⑭カゴ用ボルトx2

⑮ソフナットx2

⑯ソフシャーx4

⑰スクリングソフシャーx7

⑱品質保証カード

⑲取扱説明書

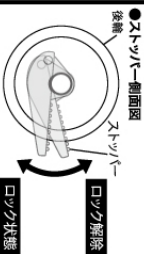
⑳キャップ(大) x2

㉑キャップ(小) x2

※上記のキャップはセーテイングカードステアツプボルトを取り外した際に使用する部品です。使用時まで大切に保管してください。

ストッパーの取扱い

後輪のストッパーを上にあけるとロック解除、下に行くとロック状態になります。



△注意 ストッパーは自転車などのフレームには使用できません。お子様の健康のためにお子様を乗せたまま放置しないでください。

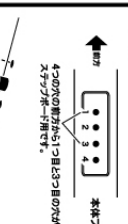
セーテイングカードを取り出してご使用の場合

セーテイングカードを外した後、カードの差込み口カバーを下ろし、本体フレームの穴にキャップ(小)をはめてください。



足乗せステアツプを取り出してご使用の場合

足乗せステアツプを取り外した後は、下図のように本体フレームの穴にキャップ(大)をはめてください。



押棒を取り出してご使用の場合

ソフボルト・ソフナット・キャップを取り外して押棒を抜き、再度ソフボルト・ソフナットをキャップに差し込んでください。
※ソフボルト・ソフナットは裏面にキャップを取り、取り外しを行ってください。



●保護者の方へ～必ずお読みください～

△注意

- 乗車前の点検として、ハンドル・車輪・サドル・ペダルにガタつきや緩みがないかを確認してください。
- 使用対象年齢は1才半児から4才児(4才1ヶ月)までが望ましい。(身長70cm～100cm)
- 初めて一人で使用する幼児については、保護者が使用上の注意を指導し、保護者のもとで進ばせてください。また幼児の足が地面及びペダルに確実に着く事を確かめてからご使用ください。
- 長期のご使用でネジやナットが緩むことがあります。定期的に締め直してください。
- 故障の原因にもなりますので砂場や水たまりで使用しないでください。

△警告

- 乗車で車輪に巻き込まれると危険ですので、三輪車に乗る際にはお子様に靴をはかせてください。
- 安全のため、押棒はお子様に触らせないようにしてください。また保護者が押棒を操作する際にはお子様の足が巻き込まれないよう注意してください。
- 幼児がサドルの上から立ち上がらないように注意してください。また押棒に寄りかかると三輪車と共に転倒する危険があります。十分に注意してください。
- 三輪車は構造上、ハンドルを切った時やペダルを踏み込んだ時に転倒することがありますのでご注意ください。
- 幼児の足が地面に十分着かない状態で使用しますと転倒する危険がありますので、大人が付き添ってください。
- 車輪の周囲や回転部分には手や足を入れないようにしてください。
- 坂道や車面の交通量が多い所では使用しないでください。
- 斜面及び段差のある場所、転落の恐れがある場所では乗らないでください。
- 二人乗りなどの危険な乗り方は絶対にしないでください。
- 足のせすステアツプの上に立たないでください。また乗車時の踏み台にしないでください。

日頃のお手入れ

- 本体や車輪に付いた泥などの汚れは、柔らかいブラシや布で拭いて落としてください。ひどい汚れは布に水や中性洗剤を薄めた物をふくませてぬぐった後、乾いた布で拭いてください。(シンナー・ベンジンなど揮発性の物は使用しないでください。)
- 前車輪の軸受け・ハンドル金属の回転部分・後車輪の車軸にのみ、家庭用のシン油か自転車用油等を3ヶ月に一度程度、少量注油してください。
- 布カゴが汚れた場合は手洗いしてください。洗濯機は使用しないでください。
- 布カゴは色落ちの可能性があるので、他のものと一緒に洗わないでください。

品番 0221

三輪車 わくわくアンパンマンさうピーズ

製品に関するお問い合わせ

エム・アパ・エル株式会社 お客様相談室
受付時間：9：00～17：00（土日、祝日を除く）
0120-078815（フリーダイヤル）

販売元 **エム・アパ・エル株式会社**
本社 〒542-0072 大阪府中央区高津1丁目10番14 TEL:06-6781-1500 (代) FAX:06-6781-7677
本社代表者 フリス E-mail: web@mimi.co.jp www.mimi.co.jp



組立て方



組立ての前に、説明書オモテ面の「セット内容」で必要なパーツがそろっているか確認してください。
組立ては必ず大人が行ってください。
組立てが終わりましたら梱包材は廃棄、またはお子様の手の届かない所に保管してください。

1 ハンドルの取付け

- 組立てに必要なパーツ：
 - ①ハンドル
 - ②本体フレーム

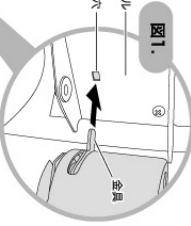


図1. ハンドルを本体フレームの穴に挿入してください。

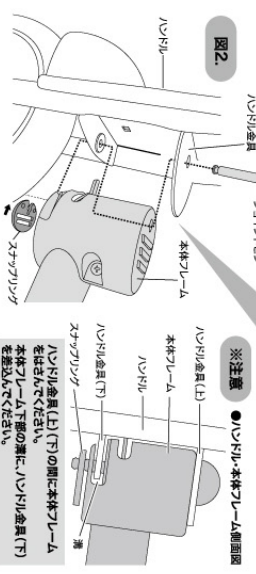


図2. ハンドルを本体フレームの穴に挿入し、キャップネジとワッシャーを締めてください。

- 本体フレームに取付けられているスクリューネジを外し、ジョイントピンを抜いてください。
- 図1のハンドル背面の穴に、本体フレームのヘッド部分から出ている金具を差込みます。
- 図2のようにハンドル金具、本体フレームにジョイントピンを通し、指まで差込みます。ジョイントピン下部の溝にスクリューネジを締め付けてください。

2 セーテイングターの取付け

- 組立てに必要なパーツ：
 - ③セーテイングター
 - ④スクリューネジ(黒色)1本
 - ⑤スクリューワッシャー1個

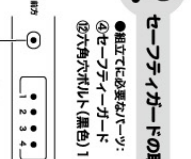


図3. セーテイングターを本体フレームの穴に挿入し、スクリューネジとスクリューワッシャーを締めてください。

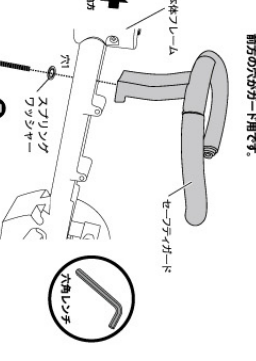


図4. セーテイングターを本体フレームの穴に挿入し、スクリューネジとスクリューワッシャーを締め付けてください。

- 本体フレームの穴位置を確認してセーテイングターを取付けます。
- 本体フレーム裏面の穴にスクリューワッシャーとスクリューネジを差込み、付風の穴のピンを締め付けてください。

3 サドルの取付け

- 組立てに必要なパーツ：
 - ⑥サドル
 - ⑦六角穴のねじ(黒色)2本
 - ⑧スクリューワッシャー2個

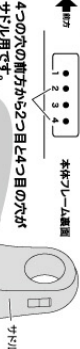


図5. サドルを本体フレームの穴に挿入し、六角穴のねじとスクリューワッシャーを締めてください。

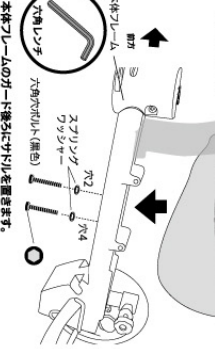


図6. サドルを本体フレームの穴に挿入し、六角穴のねじとスクリューワッシャーを締め付けてください。

- 本体フレームのヘッド後部にサドルを差込み、付風の穴のピンを締め付けてください。
- 本体フレーム裏面の穴にスクリューワッシャーと六角穴のねじを差込み、付風の穴のピンを締め付けてください。

4 足乗せステップの取付け

- 組立てに必要なパーツ：
 - ⑨足乗せステップ
 - ⑩ノブボルト2個
 - ⑪ワッシャー2個
 - ⑫スクリューワッシャー2個

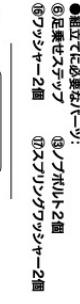


図7. 足乗せステップを本体フレームの穴に挿入し、ノブボルトとワッシャーを締めてください。

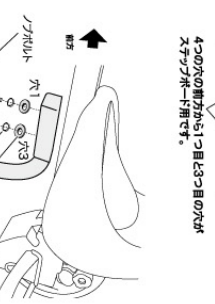


図8. 足乗せステップを本体フレームの穴に挿入し、ノブボルトとワッシャーを締め付けてください。

- 本体フレーム裏面の穴と足乗せステップの取付け穴を合わせます。
- ワッシャーとスクリューワッシャー、ノブボルトを差込んでしっかりと締め付けてください。

5 押棒の取付け

- 組立てに必要なパーツ：
 - ⑬押棒

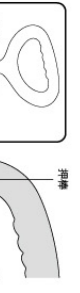


図9. 押棒を本体フレームの穴に挿入してください。

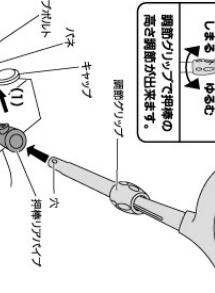


図10. 押棒を本体フレームの穴に挿入し、ワッシャーを締め付けてください。

- 押棒リアバネに取付けているノブボルト、バネ、キャップを取りめます。
- 押棒下部の穴の左側になるように押棒リアバネに差込み、キャップノブボルトを取付けてしっかりと締め付けてください。

セット内容

※各パーツ名は説明書オモテ面に記載しています。また組立て説明書内に「組立てに必要なパーツ」として番号とパーツ名を記載していますので確認してください。

6 布カゴの取付け

- 組立てに必要なパーツ：
 - ⑭カゴフレーム
 - ⑮布カゴ

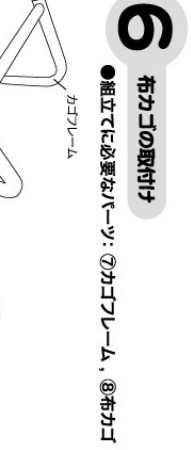


図11. 布カゴをカゴフレームに挿入してください。

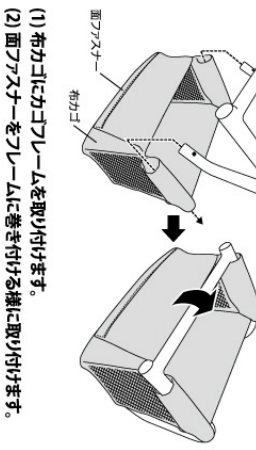


図12. 布カゴをカゴフレームに挿入し、ストラップを締めてください。

- 布カゴにカゴフレームを取り付けます。
- ストラップをフレームに巻き付ける様に取付けます。

7 カゴフレームの取付け

- 組立てに必要なパーツ：
 - ⑯カゴフレーム2本
 - ⑰ワッシャー2個
 - ⑱スクリューワッシャー2個

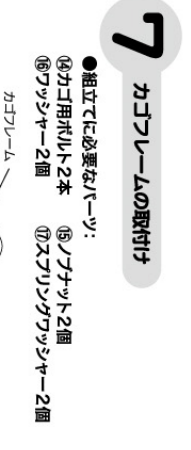


図13. カゴフレームを本体フレームの穴に挿入し、ワッシャーを締めてください。

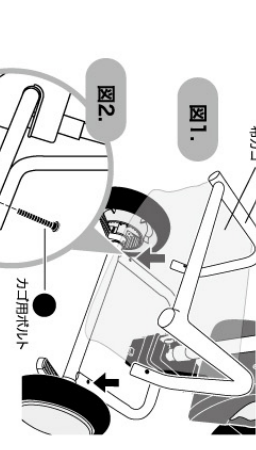


図14. カゴフレームを本体フレームの穴に挿入し、ワッシャーを締め付けてください。

- 図1のように本体フレーム後部のバネの上にカゴフレームを乗せます。
- 図2のように上からカゴフレームを差込み、下からワッシャーとスクリューワッシャーを通してワッシャーでしっかりと締め付けてください。

8 ギミックインの取付け

- 組立てに必要なパーツ：
 - ⑲ギミックイン用ノブボルト



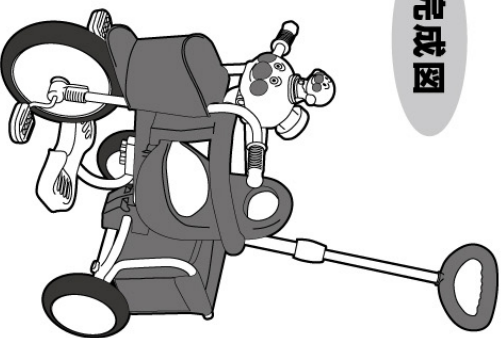
図15. ギミックイン用ノブボルトを本体フレームの穴に挿入してください。



図16. ギミックイン用ノブボルトを本体フレームの穴に挿入し、ワッシャーを締め付けてください。

- ギミックイン用フロントブレイク(ハンドブレーク)を取付けます。
- ハンドルスター裏面からギミックイン用ノブボルトを差込み、しっかりと固定してください。

完成図



各部を軽く操作してしっかりと組み付けられているか確認してください。

事故を防いで安全に楽しくご利用頂くため、説明書オモテ面の注意事項を必ずお読みください。